

令和2年度

第1回CASE研究会

「CASEの最新動向を知る」

参加費無料
(事前申込制)

WEBセミナー

令和2年 6月3日(水) 13:30~15:50

次世代自動車支援センター埼玉では、自動車産業のメガトレンドであるCASE (C Connected、A Autonomous、S Shared & Services、E Electric) やMaaS (Mobility as a Service)を、県内企業のビジネスチャンスに結びつけるため、昨年度から「CASE研究会」を発足して活動しています。今年度最初となる第1回CASE研究会では「CASEの最新動向を知る」をテーマに、CASE関連事業の最先端で活躍されている方々からご講演をいただきます。

開催概要

■形式 WEBセミナー (ライブ配信)

- ※Zoom社のWEBミーティングシステムを使用したセミナーです。Zoomは「無料」で使用できます。ただし、インターネット接続の通信料金は参加者負担となります。
- ※インターネット環境があれば、申込後にご案内するURLをクリックするだけで、パソコンやスマートフォン等から参加(視聴)できます。

■日時 令和2年6月3日(水)

- 13:30~13:40 主催者挨拶、趣旨説明
- 13:40~14:40

【講演1】「自動運転の実用化シナリオと実現技術の現状」

株式会社オートインサイト CEO 鶴原 吉郎 氏

<概要> 新型コロナウイルス感染症の影響で多少の遅れが見込まれるものの、2020年は世界で初めて量産車での自動運転「レベル3」を実現した車両をホンダが発売する。これを契機に2021年以降もレベル3の実用化が相次ぐ見込みだ。一方で中国では自動運転「レベル4」に近い自動運転タクシーの無料サービスが始まった。このように自動運転の実用化は着々と進んでいるが、課題も多い。制御コンピューターやセンサーのコストが高止まりしていることだ。この講演では最新の自動運転の実用化動向と、それを実現する技術の現状、将来に向けての課題について整理・解説する。

- 14:50~15:50 (※14:40~14:50は休憩時間)

【講演2】「ドコモの5Gとモビリティの取り組みについて」

株式会社ドコモCS 埼玉支店 法人営業部 部長 塩澤 光康 氏

<概要> 5Gは電話・WEB・メールの為にあるインフラではない。今まで出来なかった高品質な映像画像ソリューションを投影し、時空を超えて物を操作し、IoTを一層推進するための技術であり、今後は社会課題を解決する為のインフラとなりうるものである。この新しいインフラである5Gの概要と現状、および5GやAI等の技術を活用したモビリティのソリューション事例を紹介する。

■定員 100名(募集期日:令和2年6月1日(月) ※定員に達し次第、申込を締め切ります)

■申込方法

以下の公社ホームページの申込フォームからお申込みください。

<https://www.saitama-j.or.jp/seminar/case0603/>

【お問い合わせ】

※申込後、開催日前日までにメールでセミナーのURLをご案内します。

公益財団法人埼玉県産業振興公社 新産業振興部 IoT・技術支援グループ
〒338-0001 さいたま市中央区上落合2-3-2 新都心ビジネス交流プラザ3階
TEL 048-621-7051 担当 西野



↑こちらのQRコードからでもお申込みいただけます。

